

申告書（自己申告用）

1 申請者

記入日	年 月 日 ()				
申請者	ふりがな	記載例（新規許可）			
	※1 生年月日 ・年齢	☐ 昭和 ☐ 平成 年 月 日		☐ 許可申請 申請日の満年齢 () 歳 ☐ 更新申請 有効期間満了日の満年齢 () 歳	
	緊急 連絡先	氏名			
		関係		電話番号	

※1 認知機能検査の受検が必要な方
(許可申請) 申請日の時点で年齢が75歳以上
(更新申請) 有効期間が満了する日の時点で年齢が75歳以上

2 申請区分・銃種等に関する事項

申請区分	※2 ☒ 所持許可 (☒ 新規・ ☐ 更新・ ☐ 追加) ☐ 認定申請 (☐ 教習資格認定 ☐ 練習資格認定) ☐ 年少射撃資格認定 ☐ クロスボウ射撃資格認定
銃種等	☐ ライフル銃 (特定ライフル銃以外) ☐ 特定ライフル銃 ☒ 散弾銃 ☐ ライフル銃及び散弾銃以外の猟銃 ☐ 空気銃 ☐ クロスボウ ☐ その他 ()
用途	☒ 狩猟 ☒ 有害鳥獣駆除 ☒ 標的射撃 ☐ その他 ()
申請理由	(記載例) 新規、教習資格認定等 : 所持しようとするに至った動機、きっかけ、特に「狩猟をした 理由」「有害鳥獣による被害状況や銃が必要である理由」 「誰からどのように誘われたのか」等について具体的に記載 更新: 引き続き所持したい理由を具体的に記載 追加: 新たに銃を必要とする理由、既に所持している銃との使い分 けを記載 ----- 理由を記載: 私は自身が所有する田畑で農作物を栽培しているが、日頃から鹿や猪 から作物を食べられる獣害に悩まされている。 私が住んでいる地区は、農業をしている世帯が多く、みな同じよう に被害に遭っていると聞いた。 猟友会の知人 (山田太郎) に相談したところ、散弾銃を所持して狩 猟や有害鳥獣駆除を一緒にして、鹿や猪の数を減らそうと誘われた。 話を聞くうちに、自分で鹿や猪の駆除をして鹿や猪の数を減らし、 少しでも獣害を減らしたいと考えようになった。 また、ジビエ料理にも興味があり、鹿や猪の肉も自分で消費すれば、 一石二鳥だと思った。 山田から射撃競技の話も聞き、趣味としてクレイ射撃をして、いず れは大会に出たいと思っている。

※2 「所持許可・新規」 初めて猟銃・空気銃・クロスボウ・刀剣類等を所持する方
「所持許可・更新」 現に所持する猟銃等を更新する方
「所持許可・追加」 現に所持する猟銃等とは別の猟銃等を追加所持する方
「教習資格認定」 現に所持していない猟銃等を所持するための教習を受け
ようとする方
「練習資格認定」 現に所持していない銃種の練習射撃場備付け銃で射撃を
練習しようとする方

3 団体加入に関する事項

団体加入 状況	☐ なし（脱退済みを含む） ☒ あり（加入予定を含む）
	※「なし（脱退済みを含む）」の場合は、理由を記載 ※「あり（加入予定）」の場合は、団体名及び活動状況（予定）を記載 （団体名称） ☒ 猟友会（支部名：大分支部） ☐ 狩猟倶楽部（支部名： ☐ ライフル射撃協会（支部名： ☐ クレー射撃協会（所属協会名： ☐ その他（団体名： 活動状況（予定）を記載： 猟期には支部で集まって狩猟に行くと考えているので参加する予定。 他にも、有害駆除班にも加入して、駆除に参加する予定。

4 使用計画・実績に関する事項（狩猟・有害鳥獣駆除）

狩猟・有害鳥獣駆除	捕獲鳥獣	新規：鳥獣の種類 更新：鳥獣の種類、実績等を記載 ☐大型獣類 ☐ヒグマ☐ツキノワグマ☒イノシシ☒ニホンジカ ☐上記以外 ☐その他（ ）
	捕獲地域	新規：捕獲する地域 更新：捕獲した地域、実績等を記載 主に大分地区で実施予定。 他に、猟友会や駆除班が実施する場所にも付いて行く予定。
	同行者	新規・更新：「なし」の場合は狩猟技術の向上方法、今後の計画を記載 「あり」の場合は同行者の住所、氏名、年齢を記載 ☐なし（ ） ☒あり 住所：大分市東津留 氏名：山田太郎 年齢：43歳 狩猟に連れて行ってもらい、色々と教えてもらう予定
	出猟回数 ・消費弾数	新規：予定数を記載 更新：帳簿等を確認して記載 【出猟回数】 月平均 （ 5 回位） 年間 （ 60 回位） 【消費弾数】 一度につき （ 50 発購入） 1回につき （ 4～5 発消費）

4 の続き

狩猟・有害鳥獣駆除	対象鳥獣の運搬・処理方法	新規：同行者の有無を含め、運搬・処理方法を記載 更新：同行者の有無を含め、普段の運搬・処理方法を記載 猟友会や駆除班の人と同伴予定。 狩猟や有害駆除に参加したうちの誰かの軽トラに乗せて運搬。 新鮮な獲物であれば捌いて肉を取る。 不要なものは、処分場へ持ち込んで処理する予定。
	狩猟免許・捕獲許可等の取得(予定)の有無	狩猟免許(状)：「あり」の場合は有効期間、免許の種類を記載 「取得予定」の場合は受験申込状況(予定)を記載 ☐ なし ☒ あり (☒ 第1種 ☐ 第2種) (有効期間 令和 9 年 7 月 31 日) ☐ 取得予定 ()
		狩猟者登録証：「あり」・「取得予定」の場合は申請先の都道府県を記載 ☐ なし ☒ あり (申請先：大分県) ☐ 取得予定(申請先：) 鳥獣捕獲許可証：「あり」の場合は有効期間、申請先(都道府県又は市町村)、対象鳥獣を記載 「取得予定」の場合は申請先(都道府県又は市町村)、対象鳥獣を記載 ☐ なし ☒ あり (有効期間 令和 9 年 7 月 31 日) (申請先：大分市 対象鳥獣：鹿、猪) ※従事者証に記載あり ☐ 取得予定 (申請先： 対象鳥獣：)

5 使用計画・実績に関する事項（標的射撃）

標的射撃	競技等の種類	競技： ☒ スキート ☒ トラップ ☐ ライフル ☐ その他 ()
	競技等の参加実績 (予定)	新規・更新 ：参加した競技（大会）、実績、計画等を記載 ----- ☐ 参加した競技（大会）、実績 () ☒ 計画等 (今回申請している散弾銃を取得後に練習を始めて、大会に参加する予定)
	利用（予定）射撃場	☒ 県内 (大分射撃場、別府市営湯山クレ射撃場、 玖珠クレ射撃場) ☐ 県外 ()
	同行者	新規・更新 ：「なし」の場合は射撃技能の向上方法、今後の計画を記載 「あり」の場合は同行者の住所、氏名、年齢を記載 ----- ☐ なし () ☒ あり 住所：大分市東津留 氏名：山田太郎 年齢：42歳
	射撃回数・消費弾数	新規 ：予定数を記載 更新 ：帳簿等を確認して記載 ----- 【射撃回数】 月平均 (1 回位) 年間 (10 回位) 【消費弾数】 一度につき (50 発購入) 1回につき (50 発消費)